

埴輪研究会誌

第18号

目 次

論説

- 弓矢を表現した埴輪線刻にかんする一試考 辻川哲朗 (1)

第14回研究大会発表報告

- 房総半島の古墳出土埴輪胎土の分類 三辻利一 (15)
関東地域の埴輪の蛍光X線分析（1）—窯跡群の分類— 三辻利一・犬木 努・近藤麻美 (28)
胎土分析成果から見る関東地方の埴輪 萩原恭一 (59)
下総型埴輪の蛍光X線分析—胎土分析と埴輪生産組織論— 犬木 努 (74)

- 第14回研究大会討議の記録 (98)

資料紹介

- 足利所在の正善寺古墳表採埴輪 足立佳代 (127)
太田市別所茶臼山古墳の円筒埴輪 志村 哲 (133)
千葉県山武郡芝山町山田・宝馬188号墳出土形象埴輪 今城未知 (141)
常陸太田市星神社古墳の古墳時代前期資料について 斎藤 新 (151)
千葉県香取市城山4号墳出土埴輪について 近藤麻美 (163)
箸墓古墳出土品の再検討 加藤一郎 (180)
紀伊・権現平1号墳の円筒形埴輪 河内一浩 (191)
宮崎県西都原212号墳出土の埴輪について 渕内美智子・松林豊樹 (203)
- 埴輪出土地名表 (17) (218)

2014年5月

埴輪研究会